

根治的腎臓摘除術を受けられる患者様へ～入院診療計画書～

泌-6.17-1

氏名		様		病名:		症状:		年 月 日	
経過	 入院時 手術前日	 手術には 時 分にいきます							 退院日
		手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4～6日目	術後7日目	
		手術前	手術後						
月 日									
目標	・手術について理解しましょう。 ・不安なく手術が受けられるようゆっくり休みましょう。 ・心配事や眠れない時は早めに看護師に知らせましょう。			・管のいずさや痛み吐き気等つらい症状があるときはすぐ看護師に知らせましょう ・体を動かすようにしていきましょう					
食事	 ご飯は食べられます	 1日食事がとれません 		 お腹の状態によって水分から飲み始めます。状態によっては食事が開始となります。 手術後は蛋白制限食です。退院前、栄養指導を行います。					
安静度	 安静度は自由です	手術室には歩いて 行きます。歩けない 方は移送車で行きま す。	 ベッド上安静	 起座位可  歩行可					
				回診時状況に応じ歩行訓練します					
排泄	 尿は溜めなくて良いです	 浣腸をします	手術中に尿の管が入ります おならがでたら知らせて下さい	管を抜いた後1回目の尿は見せて 下さい。					
清潔	 入浴しましょう。背中もきれいに。		安静のため入浴できません		毎日身体を拭きます 		 ドレーン(創の管)と背中痛み止めの管が抜けるとシャワー浴ができます。 尿の管は入っていてもシャワー浴可能。		
薬 点 滴 痛 み 止 め	 内服薬確認します	 薬剤師により内服薬 説明	時常用薬を飲みます	★痛いときは注射や座薬を使います。我慢せずに申し出てください。				 退院時 服薬指導(薬剤師)	
			時頃点滴をします	背中の中を抜きます 					
			背中に痛み止めの細い管が入ります						
	時以降食べられません		時以降水分は とらないでください						
検査			 血液検査 創に管が入ってきます 心電図モニターを装着します		 血液検査	★状態により創の管を 抜きます			
説明 指導	 入院、手術の流れ を説明します	 麻酔科医による説明 があります			 術後説明	★術後分からないこと心配なことは 遠慮なく医師、看護師にご相談下さい。			 ★組織の結果は 次回外来で説明します。
	特別な栄養管理の必要性 (有)・無				★40歳以上の方は、別紙《総合機能評価表》を用いて総合的な機能評価を行う場合があります。				
備 考	<手術に必要なもの> 平オムツ 3枚 T字帯 1枚		 注意 〈手術室へ行く前に〉 貴重品は家族又は金庫に保管して下さい 眼鏡、入れ歯、指輪、カツラ等ははずします (補聴器はつけたままで行きます) 御家族の方は手術中病棟内でお待ち下さい						
	 ★状況に応じて予定が変更になることがあります。 ★何かわからないことがあるときは、いつでも申し出てください		 旭川赤十字病院 泌尿器科3階みなみ病棟						

主治医 _____ 印 _____

主治医署名 _____
※主治医の押印がある場合は不要

主治医以外の担当者 _____
看護師: _____
薬剤師: _____
栄養士: _____